

【戸塚区】

※GREEN×EXPO 2027の事業に関するものを抜粋し、原則原文のまま掲載しています。
※いただいたご意見のうち判別のできない文字は●で表示しています。

- もっとチラシ等を市民に配布してほしい。
- ぜひ参加して盛りあげたい。開催までのステップを知りたい。
- 出来るだけ日本語で書いてほしい。
- 共に考えようというならそのための活動プロジェクトの立ち上げが必要なのに全体の表示もあきらかではない今の状態からレベルアップの必要を示すには、アイデアの募集発表が必要なのではないのかな！！たとえばウォーキング必要なら瀬谷のウォーキングマップを表わす必要がある。
- 博覧会終了後は防災公園になるとのことですが雑草だらけになってしまう事が無いように管理をきちんとしてほしいです。
- グリーンエキスポ終了しても、公園として残していく事が良いと思う。
- ホタル、チョウ、メダカ、甲虫、コサギ、カワセミなど身近な生物などが見られる会場としてほしい。今日参加前には来場者の立場のみ考えていたが、どのように参加するかを考える場となった。
- 夜に見学できるようにだと参加者も助かる人もいます。
- 環境事業推進委員の役割（業務）とEXPO参加のつながりがあまり感じられなかった。
- 見に行く目的、魅力がいまひとつ感じない。ボランティアは、大切と思うが遠方まで見学に行くほどの事でないと思う。魅力を感じられない。
- 会場への交通の整備をやってもらいたい。
- 1、1km²の広大な会場を見て学ぶの必要な時間（日数）はどのくらい必要と考えられるのですか？2、これだけのイベントにかかる費用はどう見積られているのでしょうか？
- 入場料はとりますか？値段がやさしいのがよいです。
- 広い場所での休み所、座り場所考えてください
- ごみがどのくらい出るか
- 現在は関係者以外には知られていないと思います。今後もPRし又、ボランティア参加者を募るような広報、説明をし市民に広げて欲しい。
- 市の取組姿勢（市民と共に）がわかり参加してよかった。横浜の宝は「市民の力」が心に響いた。
- 返還されましたやりますではない計画を。周辺の整備、会場への案内など瀬谷駅などからの一体化をみたい。各自治体における公園の数だけの評価は？配布物も従来からの物もあり、エコで良いのでは（袋はいらない）
- ・会場までの交通の利便性 ・道路事情の整備の方針、計画について ・催事中維持管理方法は、どの様にするか。
- カーボンオフの活動のイメージはどんなのが出るか ・食と農の展示がどうなるのかすごいきょうみふかいです
- 車いすまたは車いすに代わるものを十分に用意していただきたい。電動アシスト車いすの導入も検討願いたい。現行のピンバッチが地味すぎる。現行バッチ+トункトункをピンバッチにしてはどうか？ 500円だったら買うよー！
- 交通アクセスがスムーズにいけるか？ 駐車場の台数 無料送迎バスは出ますか。
- 市のお金はどのくらいかかるのか？
- ・参加できる体制はいつ頃発表されるかスケジュール発表が必要。時間があまりないので、市民参加の手順、しくみ、支援方法、予算等の方針を早めに作り発表で公募して頂きたい ・植物（菌類含む）の持っている生命力や能力を説明発表する団体等の協力もあると良いと思う。
- 入場料金は
- 具体的な入場料、アクセス（相鉄の他）法などは？
- 民間企業のPRや販売の出展等は予定されてますでしょうか。行うとしたら、出展者は公募されるのでしょうか。
- 皆が学べるEXPOを作ってほしいと思います。
- 私も深谷市民の森愛護会の一員でもありますが、27年のことでもあり、まだイメージが湧かない人が多い（毎月2回（第1土、第4土）清掃活動及び在来種の保護活動、外来種の除去活動を行っています）
- ①市民参加があることは画期的じゃないでしょうか。②跡地利用で防災拠点（公園）を重点的に考えていることは大変有意義だと思います。
- 会場までと帰りの駅までの交通について具体的な資料と説明がほしい！
- 箱物重視とならないよう、継続的な活用をできるだけ検討して欲しい。
- 会場への行き方は
- どんな博覧会になるか楽しみです。
- 地域で(町内等)より巾の広い参加を取り組みたい。多くの参加者を
- 地域活動の効果のお話がありましたが、GREENxEXPO2027に向けて市として力を入れてきている印象は受けない。最近ラッピングが見られるようになったか活動の盛り上がりは感じられない。気持ちの盛り上がりは必要。田んぼをつぶして駐車場を作るという話も聞こえてきます。環境との共生のはずが破壊とならないことを願っています。田んぼアートとかもいいですね。
- ・会場建設費は ・すべてボランティアで活動するか？ ・非常に良いグリーンエキスポである
- 具体的なプログラムを知りたい。

- ・良い話ばかりされたが開催によるデメリットはないのか？・具体的なことが分からなかった。＜質問＞・この事業の責任の所在はどこの誰ですか？・「市民の皆様と共につくる国際博覧会」ならば今回市民から集めた意見は生かされなければならない。集まった質問、意見はどの部署でどう検討されるのか？・今は町内会等に向けて説明会を開いているが、今後希望する一般市民が参加できる説明会は開かれるのか？＜意見＞・内容を知らせるだけの一方通行の広報では、市民が計画に参画できない。EXPO運営の労働力になることが「市民が主役」と考えているなら市民をバカにしていると思う。・質疑応答がある説明会を開いてほしい。何百億もかける事業、市民との合意形成が必要。・夏の暑さは今後も変わらないだろう。開催が3月~9月では前半しか客は来ないと思うし、夏は植物の管理、手入れが大変。いくらでも草が伸びる。大量の水撒きが必要だし、大規模なものはやめた方がよい。・市民に説明し始めた2024年の今、もう後戻りできない状況なのでは？もっと前から花博やっていたいかどうかから市民に聞いてほしい。私は手つかずの自然を壊してGREEN×EXPOというのはとても違和感があるし、万博は時代遅れとっていて、今からでもやめてほしい。外来種が入り込むのも心配。
- ・アクセス方法の充実が不足している気がします。EXPO会場内の移動手段や休憩、食事、トイレについてこれまでのEXPOを参考に充実して欲しい。
- ・27年3月に向けてのマスタースケジュールがわからない。
- ・「博覧会」が成功するかどうか。という視点ではなく、脱炭素活動etcの目的のために継続できるかという方向で準備して下さい。会場外の活動は大事だと思いました。
- ・博覧会、会場の仕組み、意味あいがよくわかりました。本日の説明内容が、一般の人達に理解できるパンフ、説明会など教育宣伝努力を期待します。
- ・市の力を結集して（市民、地域、そして市）開催するEXPOをより充実した博覧会となるようお手伝いできればと思っています
- ・横浜市は全国的にとってもイメージ良いし好感度も良いので、たくさんの方が来て充実した時間をすごせるものになってほしいです。3R→(スリム)です！
- ・一般市民の人々は余り何をするのか理解していない気がします。環境に特化した情報をもっとPRした方がいいと思います。たんに花だけでなく。花博とは違ったものをもっとだと言う事をPRして下さい 跡地利用の案は大いに期待します。特に防災拠点直接市長さんの生の声が聞けてよかったです。
- ・交通の便
- ・環境保全とグリーン、Co2削減とのより良い効果的な取組が実際にどんな現れ、未来実現のビジョンに通じるか、という一つの指標として、例えば開催までの3年で周辺のCo2の削減目標、またはデータ表示をしたらいかがでしょうか
- ・具体的なイベントや催事のワクワクするような説明が欲しかった。事業予算に言及して欲しかった
- ・開催が夏場なのでひかげ、木かげをたくさん作ってほしい。3年後が楽しみです。
- ・きめ細やかな情報をお願いしたい
- ・戸塚区単位にて（各種団体を集めた）さらに詳細なプロモティブな説明会を開催を期待したい
- ・脱炭素・Co2=0が実現出来ればいいなあと思う。横浜からそれが出来ることは非常にいいことだと思います。これらの事を一人ひとりが考えて活動することが大事だと思いますが、具体的にどうしらいのか、なにに気を付ければいいのか知りたいです。すべての人にやさしい社会がとってもいいですね。
- ・入場券や駐車券を安価に設定して欲しい。こどもやシルバー世代の入場しやすい会場として欲しい。戸塚駅から会場への直通バスが欲しいですね。
- ・市民、区民と行政の事務レベルでの協議が必要かと思っています。また、海外からの来場者に対する英語対応も考えることが必要かと（簡単な会話対応マニュアル）。庭園に茶室を設けるのはどうでしょう。地元の茶道教室の協力にする
- ・行って楽しかった博覧会になります様に
- ・会場へのアクセスはどうなっているのですか？モノレールの計画が中止になって、それに替わるものは？
- ・大規模で今の環境問題がたくさん詰まった博覧会になる事をあらためて知って、なんとも成功し、ひとつのきっかけとなることを願います。むずかしい時代の中でとても大切なイベントにだと感じます。少しの懸念としては、市民に「EXPO27」が浸透がまだされていない様に感じますが、時間があまりないので、もっとアピールが大切だと感じます。
- ・単なるイベントと思っていたが、何か新しいものの予感。期待します。
- ・美味しい、きれいな新鮮な空気が沢山吸えると良いかな。元の桜の木も観たいです。
- ・これからさらにわかり易く情報が必要です。
- ・お金をかけて専門家の作られた花壇もきれいだったと見て帰るだけの万博でなく日常生活に活かしていける情報が沢山ある万博になってほしいと心から願っております。GREEN EXPOのポスター、美しいですが今回の博覧会の目指しているものが伝わってこない気がします。（文句をつけているのではなく、これはこれでとても美しい写真です）イメージキャラクターもよく意味がわからずついていけない感じがします。市長が話されたように、これから大人になっていく小・中・高校生への働きかけが重要だと思います。あまり子供扱いせず、考えて汗を流すことと気軽にできる若者になってほしいと期待しています。
- ・機関だけでなく日常的に環境を考えることが大切
- ・現在、公園愛護団体などに所属してません。ただの一般市民がボランティアに参加できる様、分かりやすく募集していただきたい！
- ・花をいっぱいにする活動かなくらいのイメージしかなかったのですが、市長の思いも横浜市の環境に関する活動例もたくさん知ることができました。上矢部水辺愛護会もたくさんの写真と共に紹介していただきありがとうございました。今後の活動のはげみにもなりました。また、グリーンエキスポが楽しみになりました。

- ・交通アクセス、公共機関中心の様ですね。移動手段は車が大多数と思いますがどうでしょうか？・市民活動への目的、内容、参加方法等、これから水平展開をし、来場参加者を増やすのか、やり方が不透明に感じる。展開する時はもっと詳細な資料が欲しい。
- ・第五次循環型社会形成推進計画から、循環経済、資源循環を横浜市の取り組み展示できたらと思いました。資源を家庭をスタートに循環させることなど。